



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 長幸
(コード：7958、東証第一部)
問合せ先 常務取締役常務執行役員 堀 隆義
(TEL. 03-3598-5515)

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 平成26年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	32,000	1,100	1,600	1,400	51 円 66 銭
実績値(B)	33,145	1,235	2,398	2,156	79 円 55 銭
増減額(B-A)	1,145	135	798	756	
増減率(%)	3.6	12.3	49.9	54.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	29,767	1,428	1,641	△ 738	△ 27 円 25 銭

2. 平成26年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	11,200	500	500	18 円 45 銭
実績値(B)	11,630	685	669	24 円 70 銭
増減額(B-A)	430	185	169	
増減率(%)	3.8	37.0	33.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	10,955	618	△ 1,623	△ 59 円 88 銭

3. 差異の理由

第2四半期累計期間の個別業績の売上高は、工業品分野の車両やハウスウェア分野の売上高が伸長したこと等により、前回発表予想を上回りました。経常利益と四半期純利益は、売上増に伴う営業利益の増加と有価証券売却益の増加等により、前回発表予想を上回りました。また、連結業績の売上高は、工業品分野の電機電子の売上高伸長等により、営業利益は売上増加効果等により、それぞれ前回発表予想を上回りました。経常利益と四半期純利益は円安進行による為替差益拡大を主因に前回発表予想を上回りました。なお、通期の業績予想につきましては、新興国経済の成長鈍化、原材料価格の高騰、為替レートの変動等、先行き不透明感が強まっておりますので、現時点におきましては、平成25年5月10日の公表値を変更いたしません。今後、修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

以上